



扇ヶ浜を舞台に 二日間のキャンプ場

10月17日㊥～18日㊦、扇ヶ浜海水浴場でSHIOGORI CAMPが開催されました。おむすびやハンバーガーなどの飲食店、手工芸品などの雑貨店が市内外から集まり出店。他にもサップヨガやシーカヤック、ゆったりと音楽も楽しみました。

当日はあいにくの雨でしたが、キャンプに来られた方々は「コロナでどこにも行けない中で、久しぶりにアウトドアを楽しめました」と笑顔で話してくれました。また、夜になると砂浜はライトアップされ、来場者を魅了しました。



10月24日㊥、扇ヶ浜に新設された田辺市立武道館及び植芝盛平記念館の竣工式が行われました。国際合気道連盟からのビデオメッセージも披露され、新しい市の施設の誕生を祝いました。



11月7日㊥、第30回南方熊楠賞授賞式が行われ、災害社会史という新たな分野の開拓者であり、災害時における人間行動などを研究されている北原糸子氏が、人文の部で受賞されました。

笑顔が彩るまちのたより みんなの彩時記



11月13日㊤～15日㊦、第14回田辺・弁慶映画祭がオンラインで開催され、野本梢監督の『愛のくだらない』が弁慶グランプリと映画.com賞を受賞しました。

スポーツの秋 様々なスポーツに親しむ

10月11日㊥～11月22日㊦、市内各地で第16回市民スポーツ・レクリエーション祭が開催されました。インディアカやソフトテニス、スポーツ吹き矢など、10種目の競技が行われ、子供から高齢者まで多くの市民の方々が参加しました。

インディアカに参加された方は、「インディアカの市内競技人口が少なくなっている。これを機に関心を持つ人が増えてくれるとうれしい」と話してくれました。スポーツを通じて、新しいつながりが生まれているように感じました。



10月30日㊤、市役所2階の市民ロビーに「紀の国わかやま文化祭2021」のカウントダウンボードが設置されました。開幕までちょうど1年、365日が点灯されました。



11月7日㊥、たなべるでビブリオバトルが行われ、市内の中学生5名が発表者として参加しました。チャンプ本（優勝）には田辺中学校の大平あやこさんが紹介した「ライオンのおやつ」が選ばれました。

